

第10回大人サミット
地球会議IN木の花ファミリー
銀河の夜明け

2016年7月16日～18日
菩薩の里 木の花ファミリー

第一部 序章

銀河を周回する太陽は
25800年周期で螺旋を描き
今、『統合の時代』の到来を告げる

宇宙を旅する星々の代表が集うこの星で
一人一人が目覚め
本来のヒトとしての姿へ還っていく
それは、銀河を構成する星々の目覚め
すなわち
銀河の夜明けなのである

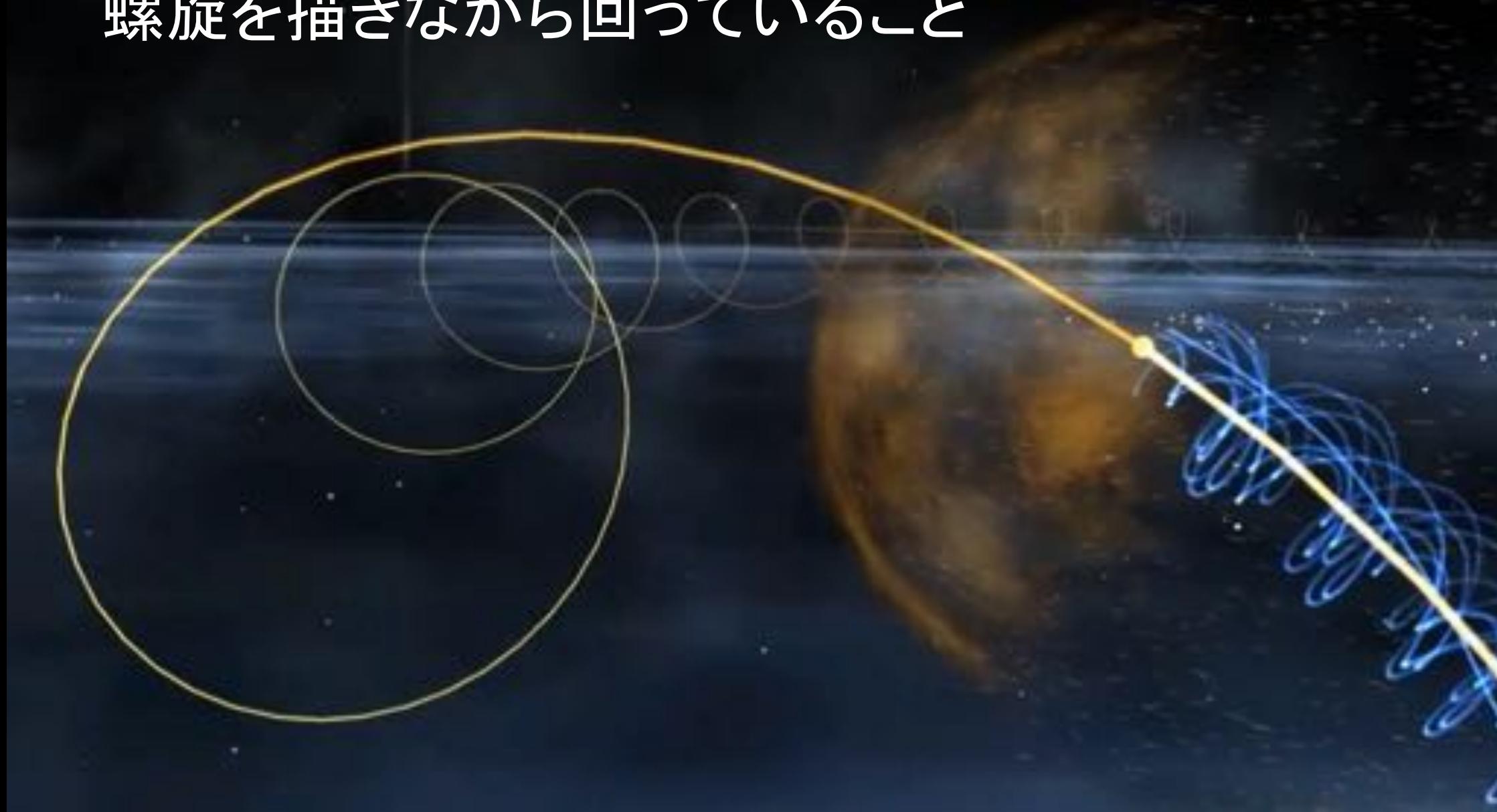
富士山頂からの夜明け

時が来れば
観えてくることがある

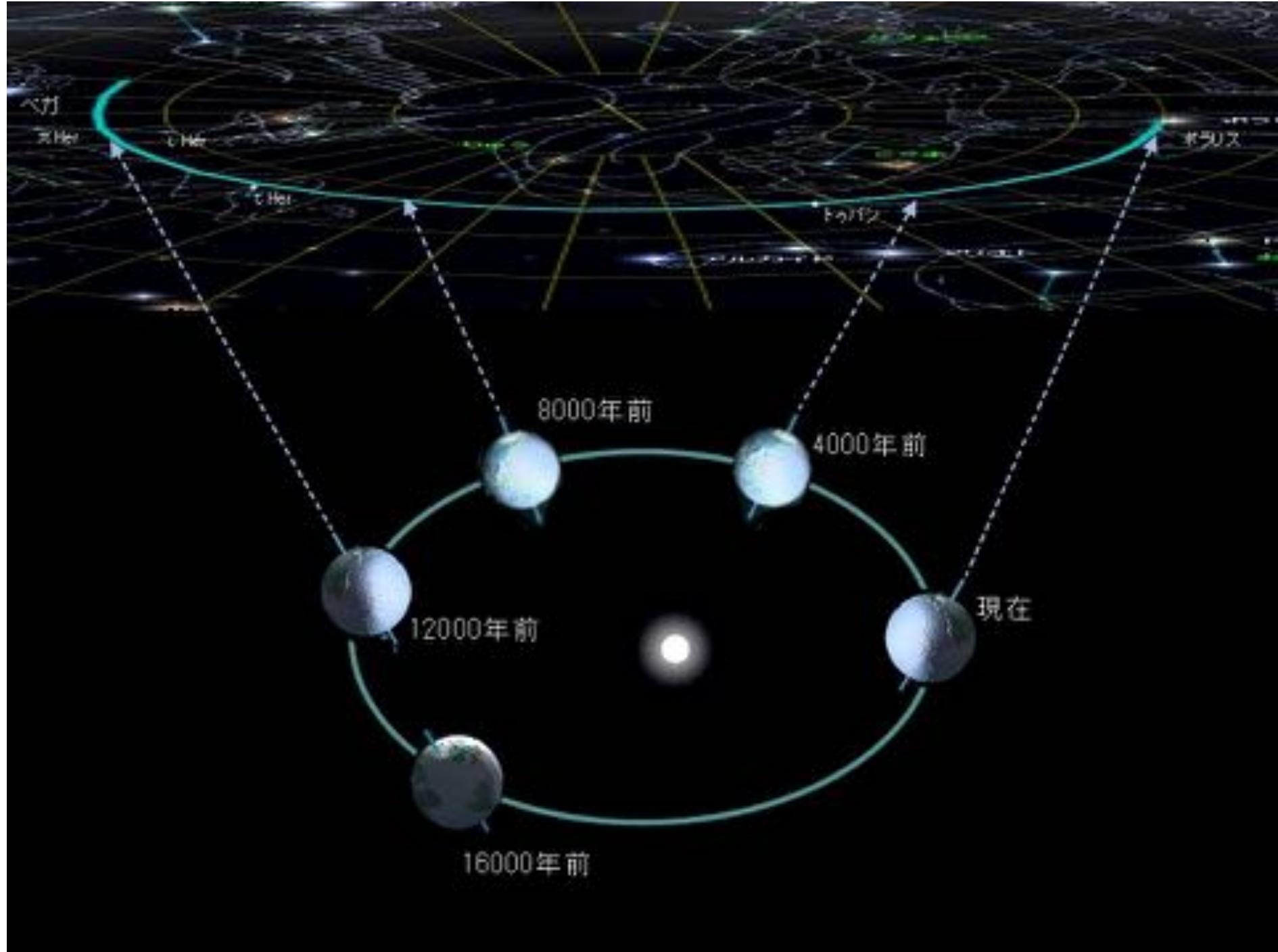
太陽が惑星を引き連れて
宇宙空間を移動していること



そして銀河の中心を
螺旋を描きながら回っていること



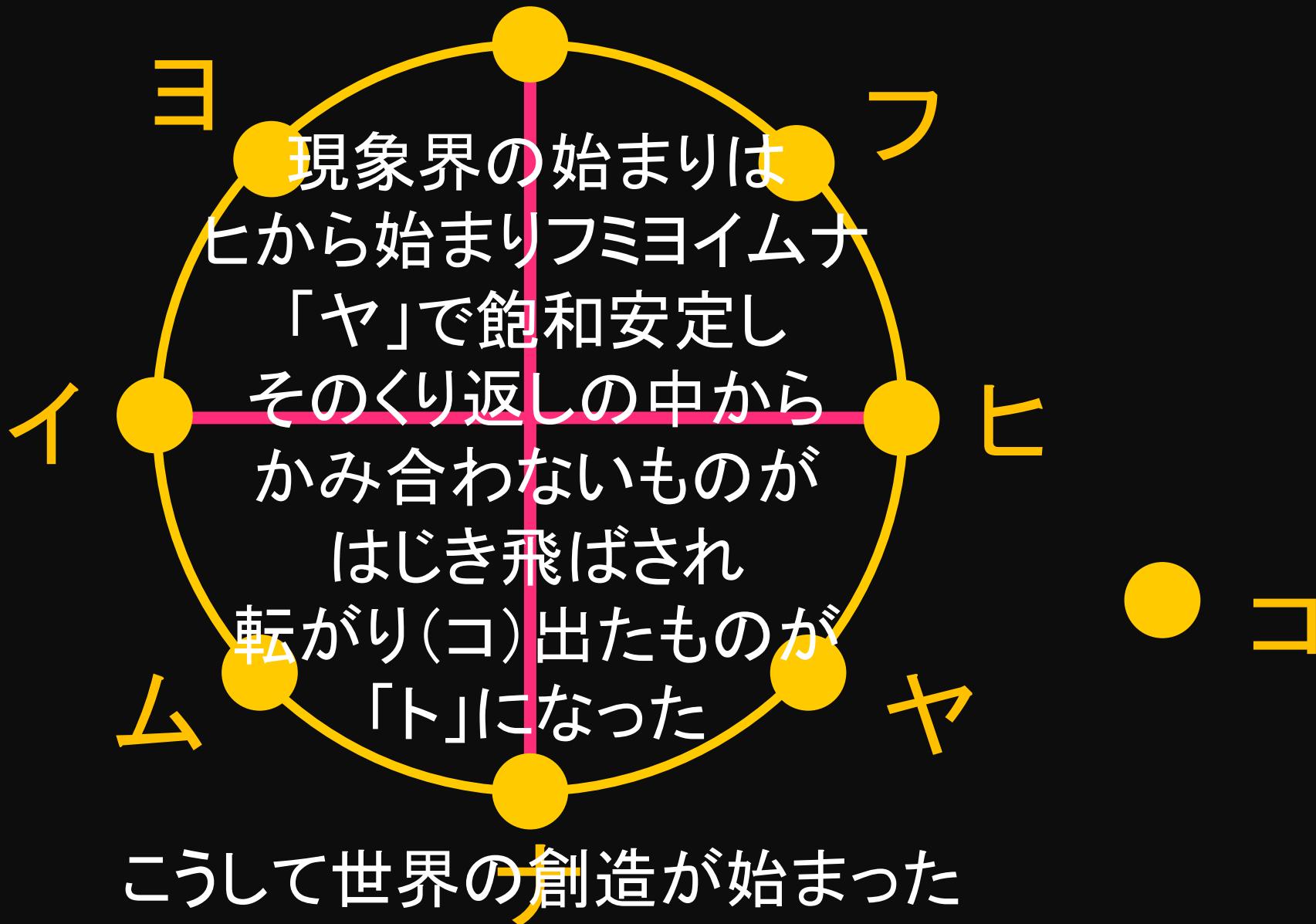
地球の
歳差運動に
よって
北極星が
時代と共に
移り変わって
いくこと



私たちは、ない世界(潜象宇宙)の
間違いから

ある世界(現象宇宙)に生み出された

ない世界では、全てが**かみ合**っている



人間はヒトへと向かうプロセスにいる

人間(にんげん)=「二元(にげん)」的存在



(ヒ) フ ミ ョ イ ム ナ ャ コ (ト)

ヒト(一十)=ミコト(ヒトを統べるもの)
という統合した存在へ飛躍する時が来ている

ヒトとはヒからトまでの宇宙の数理を理解したもの

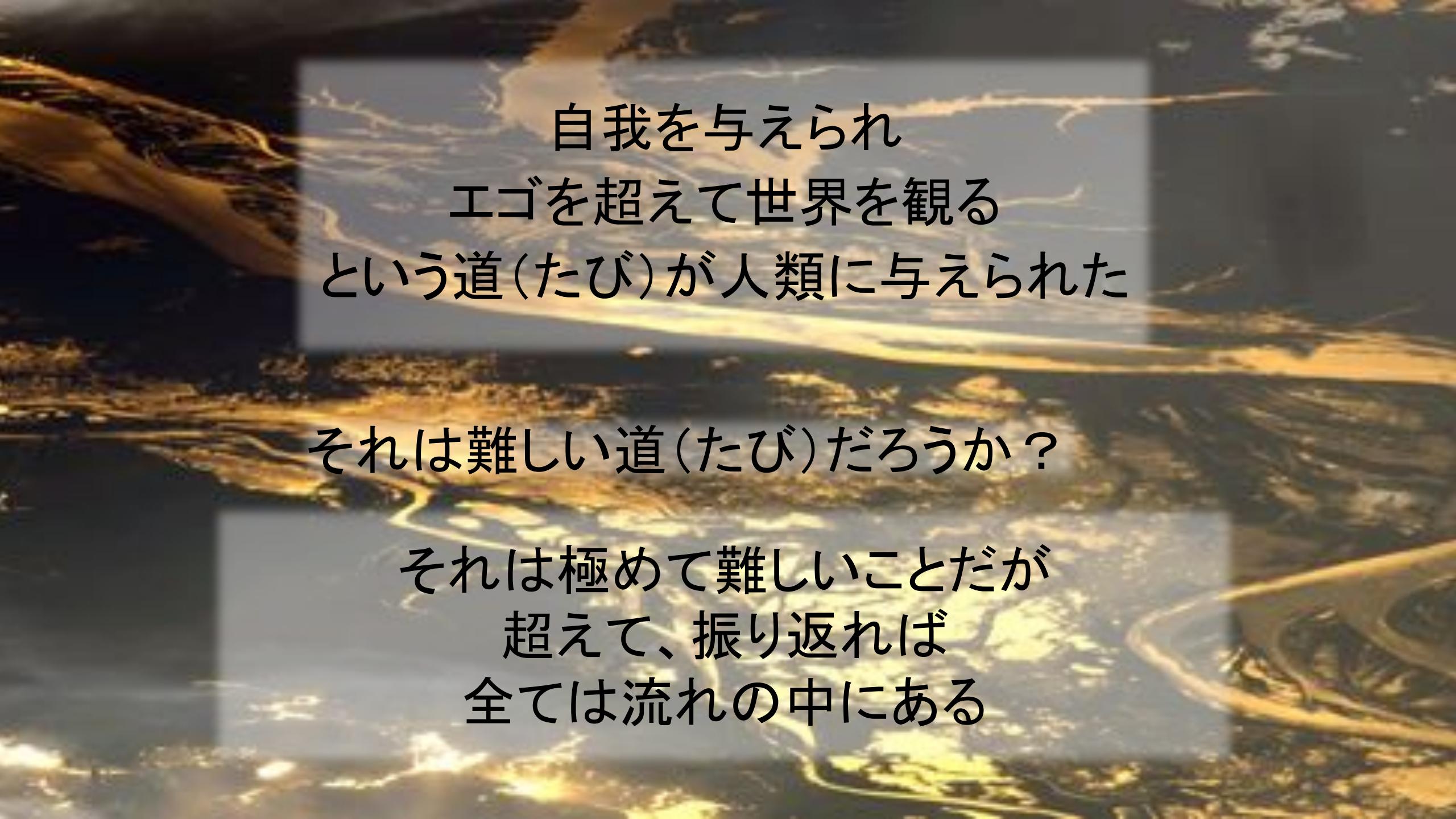


もともと一つのものが
分けられ、個が発生し
そしてその多様性の中から
人間が生まれた



多様性の中にエゴが生まれ
エゴの延長に
『創造の自由』が与えられた





自我を与えられ
エゴを超えて世界を観る
という道(たび)が人類に与えられた

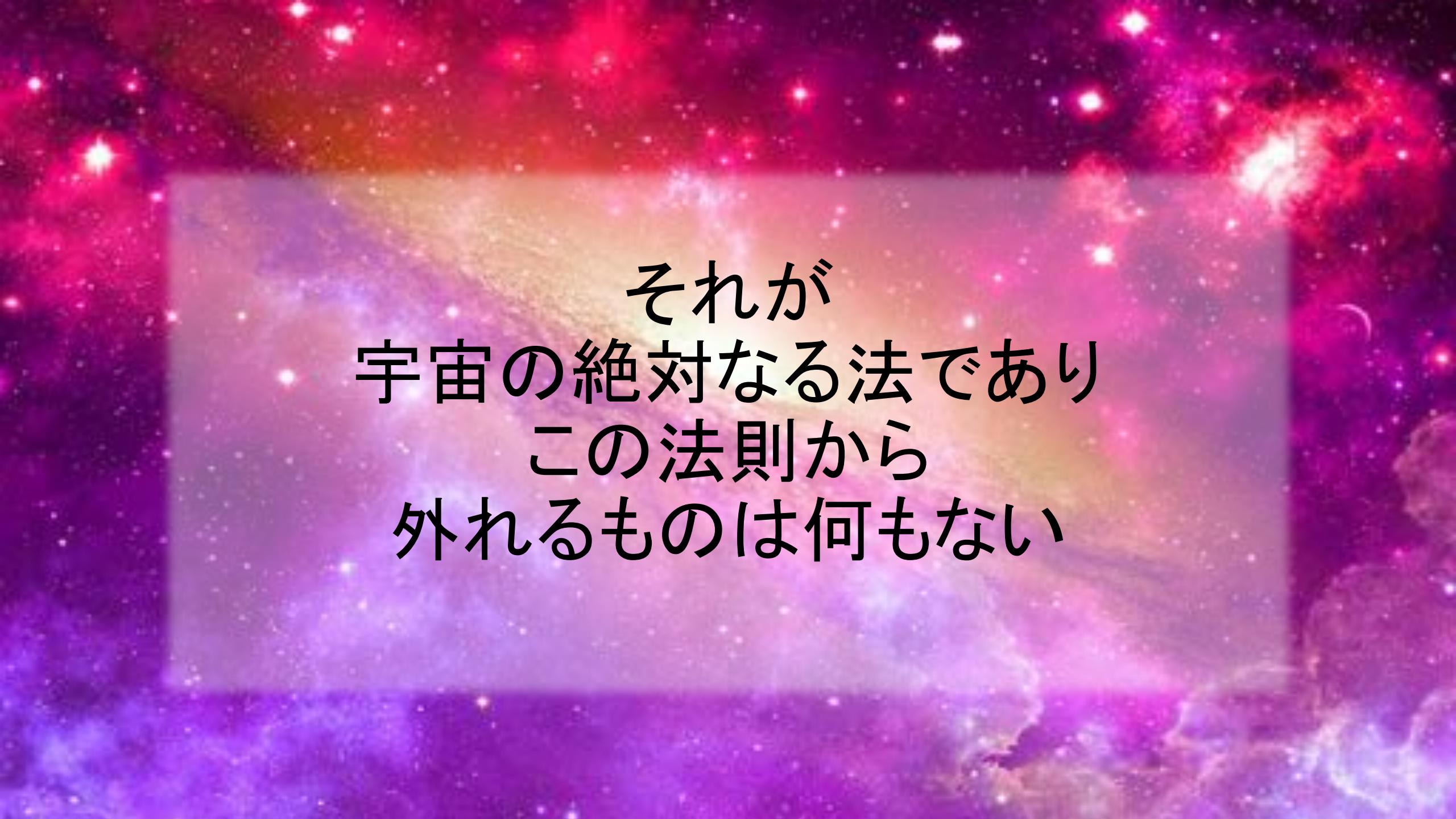
それは難しい道(たび)だろうか？

それは極めて難しいことだが
超えて、振り返れば
全ては流れの中にある

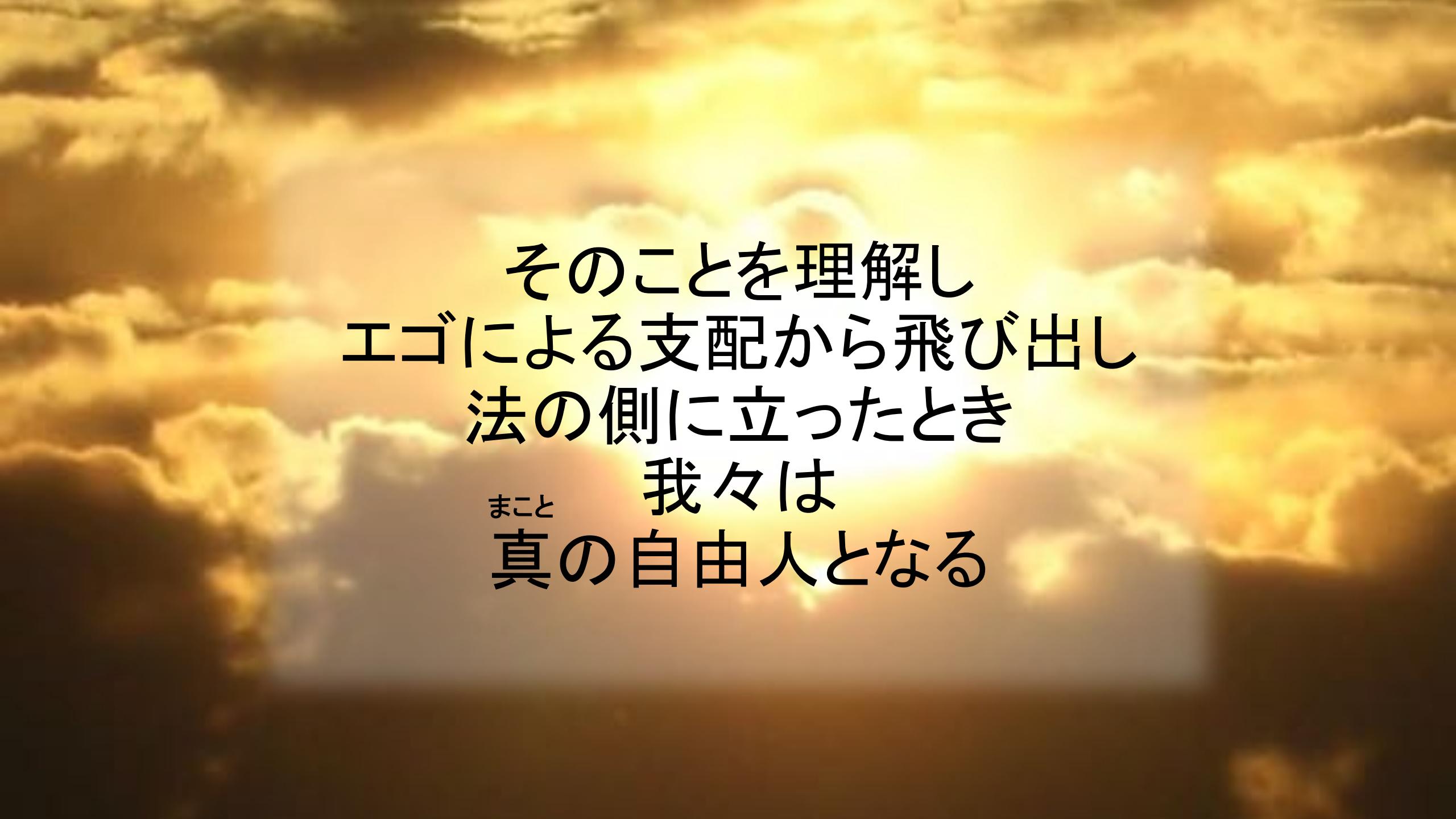


私たちは
宇宙の中で
一瞬たりとも留まることなく
変化し続いている

時代の変化とともに
真理すら変わっていく世界



それが
宇宙の絶対なる法であり
この法則から
外れるものは何もない



そのことを理解し
エゴによる支配から飛び出し
法の側に立ったとき
まこと 我々は
真の自由人となる

第二部 時代の中の立ち位置を知る とびきりのターニングポイントを生きる現代人

ビッグバンによる宇宙の発生から138億年
太陽系、および地球の誕生から
46億年たったといわれる今現在

星々の織りなす関係により
私たちは今、地球と共に
いくつものターニングポイントが重なる
激しい変化の時を経験しています

私たちは今という時代を
どのような認識で迎えたらいいのでしょうか

光のピーク

分離
体主靈従・

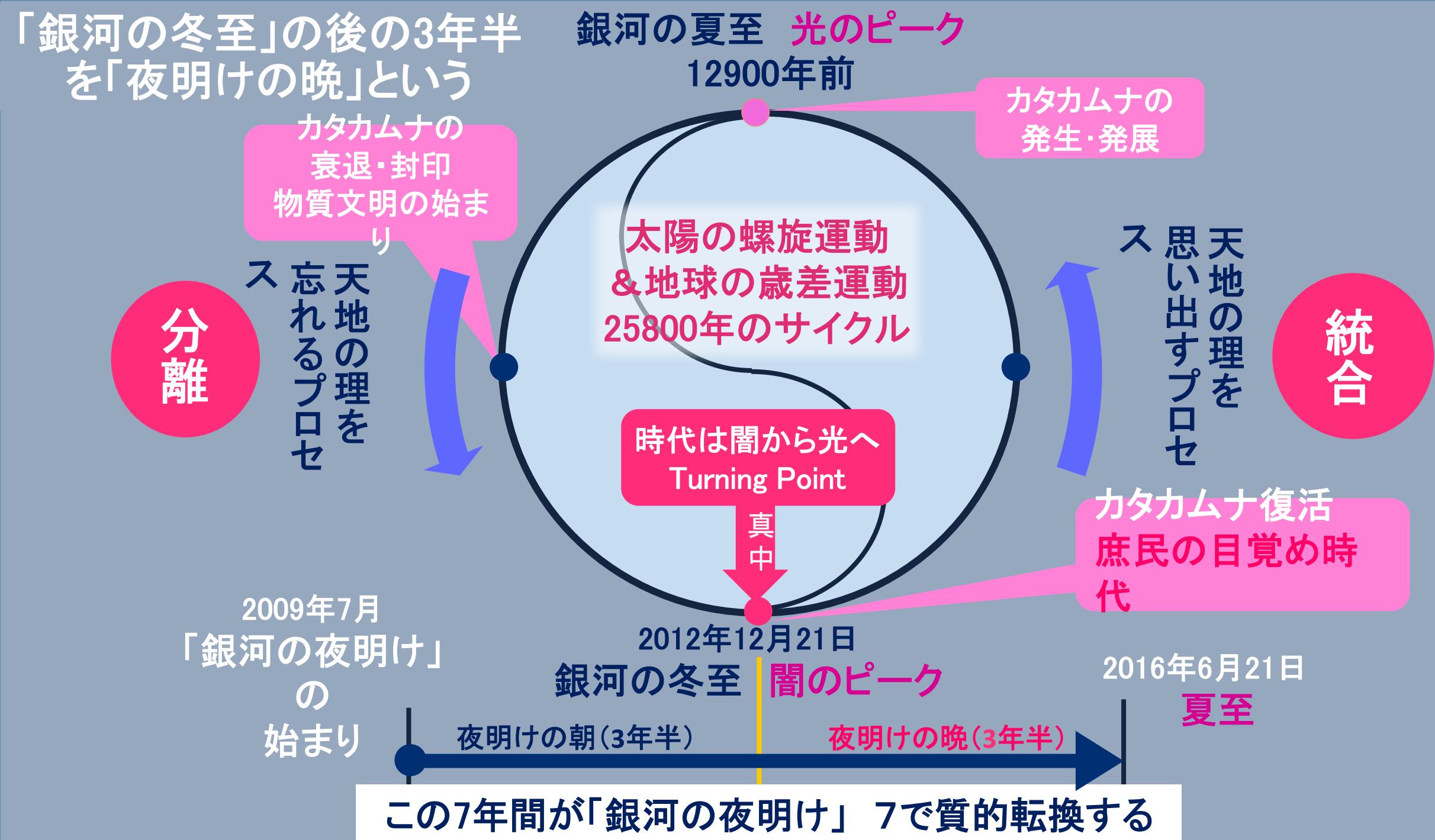
統合
靈主體従・

25800年周期の
太陽の螺旋運動により
時代が「闇のピーク」を
迎えたそのときから
「夜明けの晩」が始まる

闇のピーク



ここから始まる目覚めの時代



金神様はこう語っている

「**真中を過ぎし不測の時**」に仕組みが動き、日本の祓い清めが始まる。
それは**「人(ヒト)と獸(ジュウ)の分かれ目」**

「三年の間、汝等の心魂、修羅場と化せしその地にて耐え難きを耐え
魂磨くのぞ。仕組み始まる前に聞いてくださいされよ。仕組み始まりたれば
三年の間、神一切手出しせぬのぞから。」

真中とは**「銀河の冬至」**のことであり
「**真中を過ぎし不測の時**」「**仕組みがはじまる三年の間**」とは
「銀河の冬至」後の**「夜明けの晩」**のこと

文明1600年周期説・地球のDNA東西文明のサイクル

各文明の 特徴

靈的文明

都市ごとの 司祭者と 貴族の文明

同祭者王権の 文明

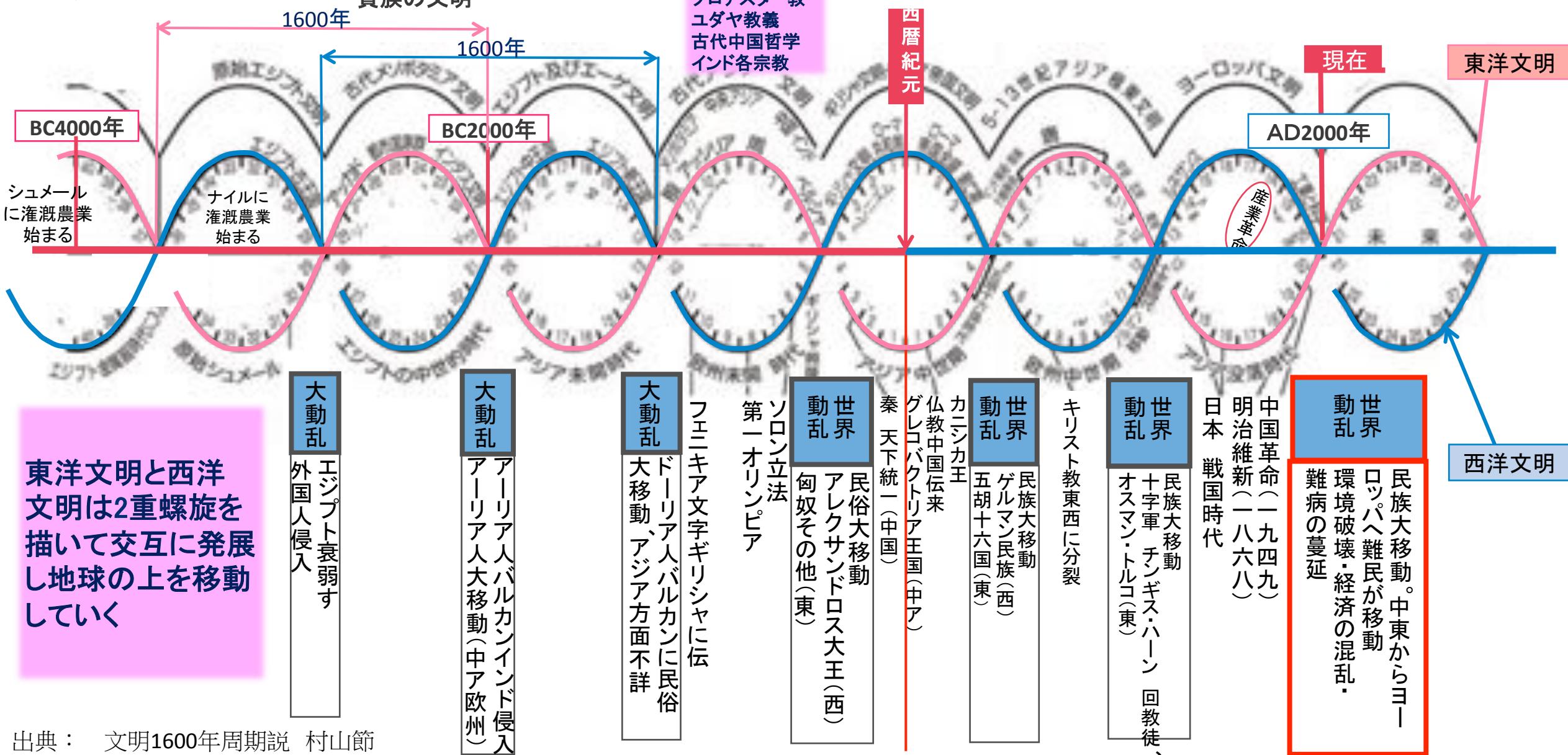
宗教狹義の 組織化

市民共和制 …大帝国

美術、芸術の 隆盛

学術、科学技術 機会と工業化

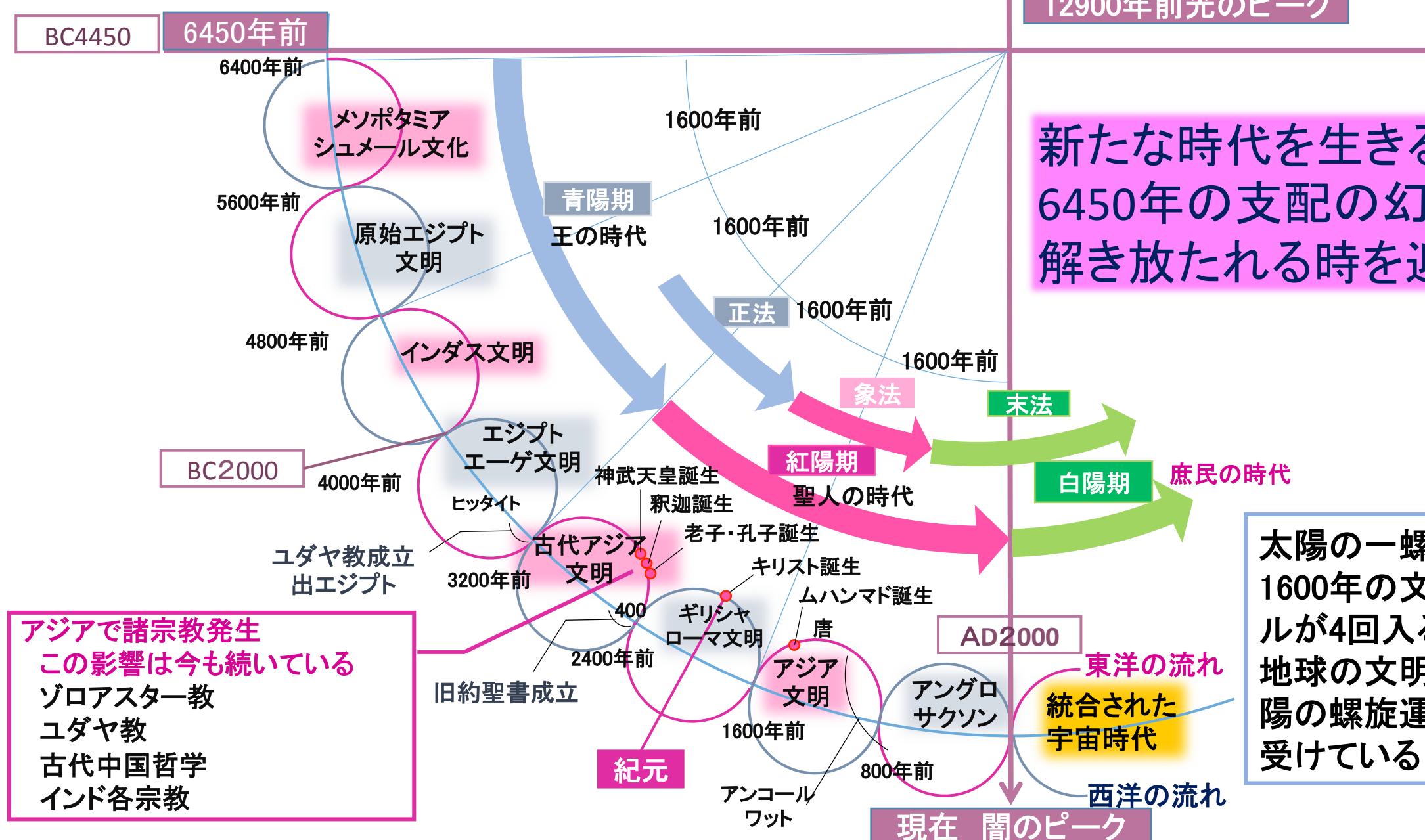
統合された 宇宙視点

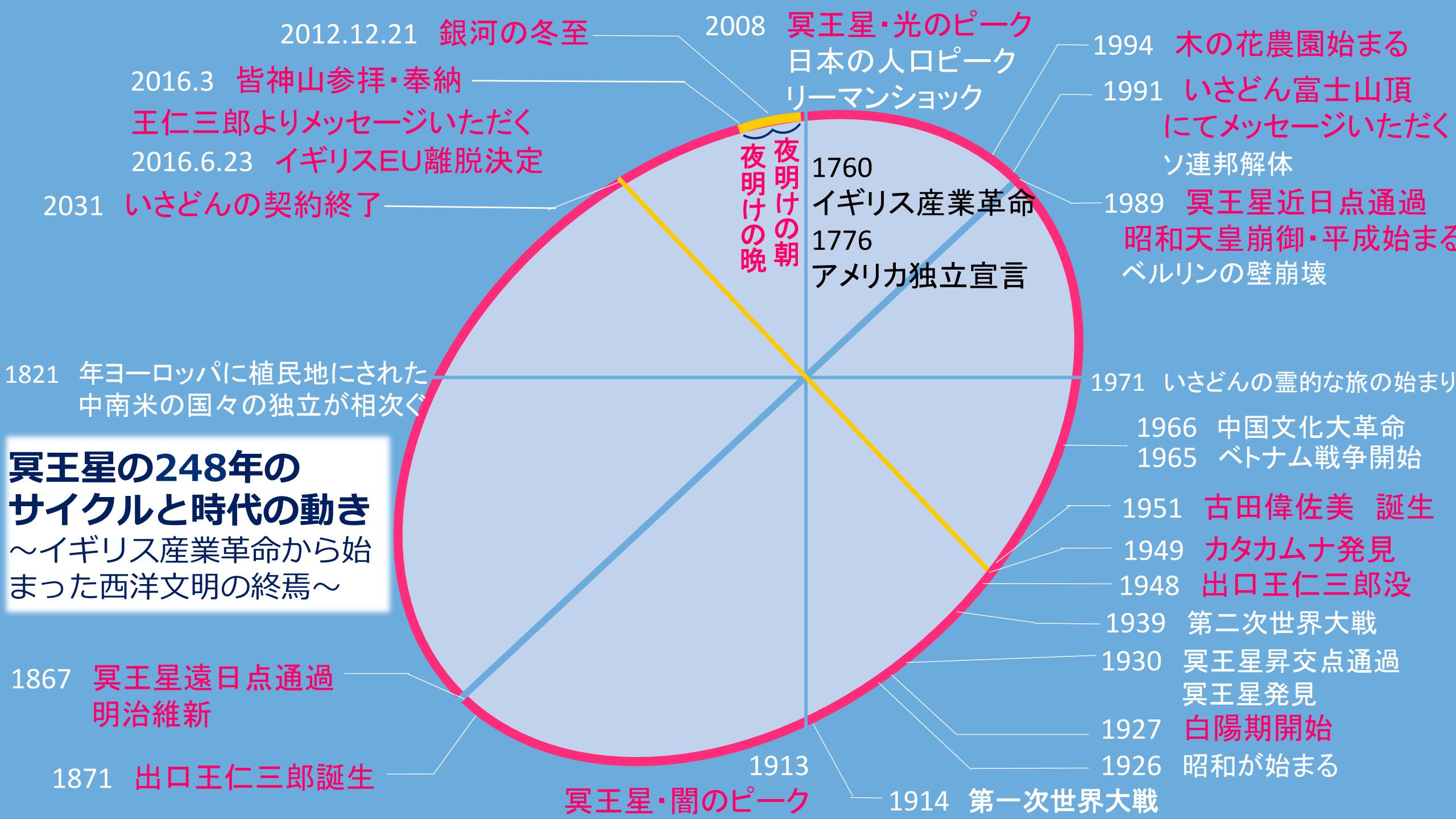


東洋文明と西洋文明は2重螺旋を描いて交互に発展し地球の上を移動していく

出典： 文明1600年周期説 村山節

太陽の一螺旋の1/4 文明発祥の時代





第三部 現在の地球の実態を知る

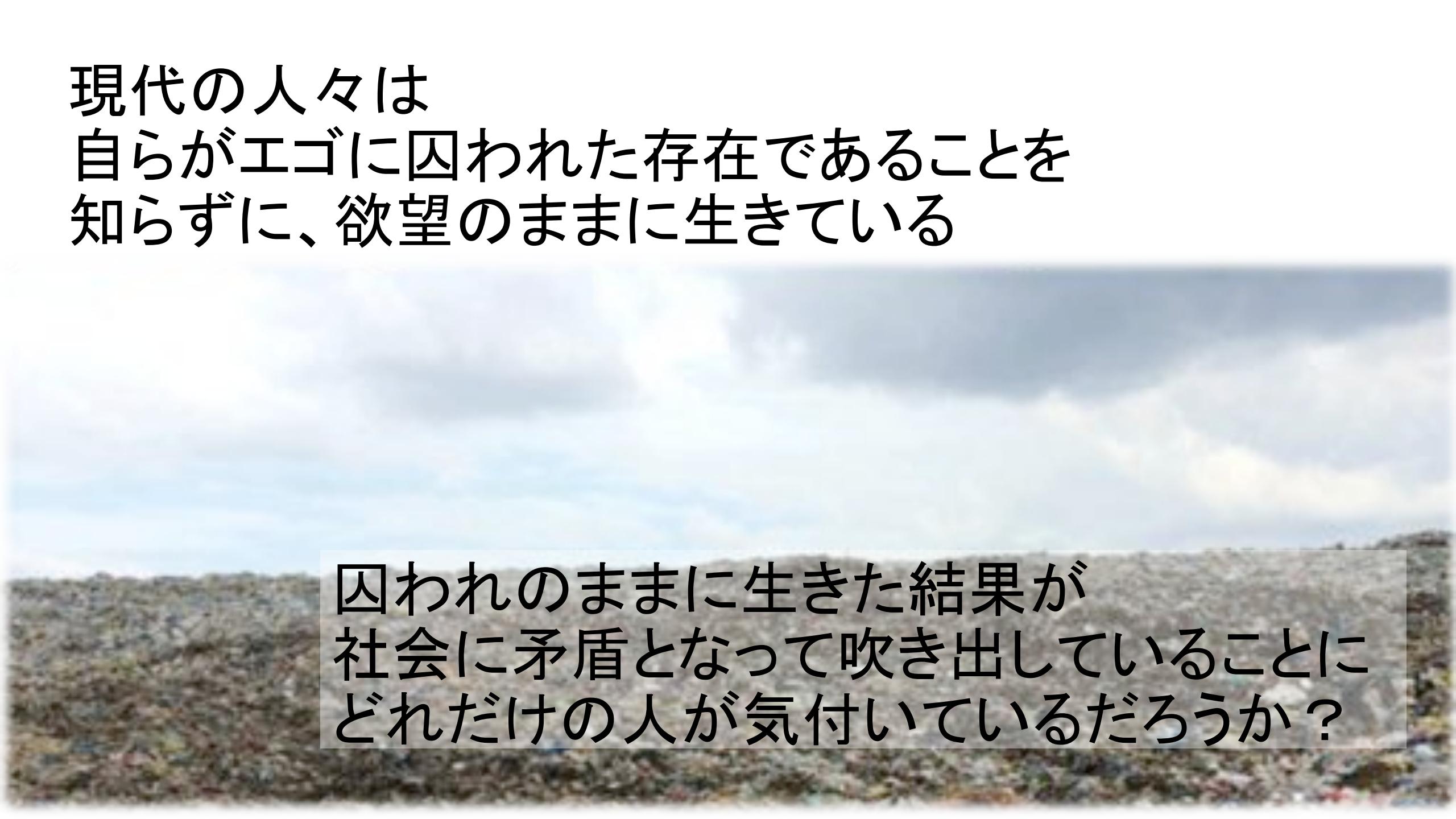
経済の発展が地球にもたらしたもののは何か



我々はどんな環境の中でどんな負荷を受け
社会にどんな負荷をもたらしているのでしょうか

1. 地球環境の実態
2. 現代を生きる人の心の闇
3. 混乱する世界情勢

現代の人々は
自らがエゴに囚われた存在であることを
知らずに、欲望のままに生きている



囚われのままに生きた結果が
社会に矛盾となって吹き出していることに
どれだけの人が気付いているだろうか？

1. 地球環境の実態

資本主義経済が
エネルギー消費社会を
作り出し



地球環境に様々な
現実をもたらした

私たち人類は
自然と対話しなくなり



人間に都合よく
自然を歪め
破壊している



人工の魔の手の支配



人間は欲望の延長に



様々な動物に
苦痛を与え続けている



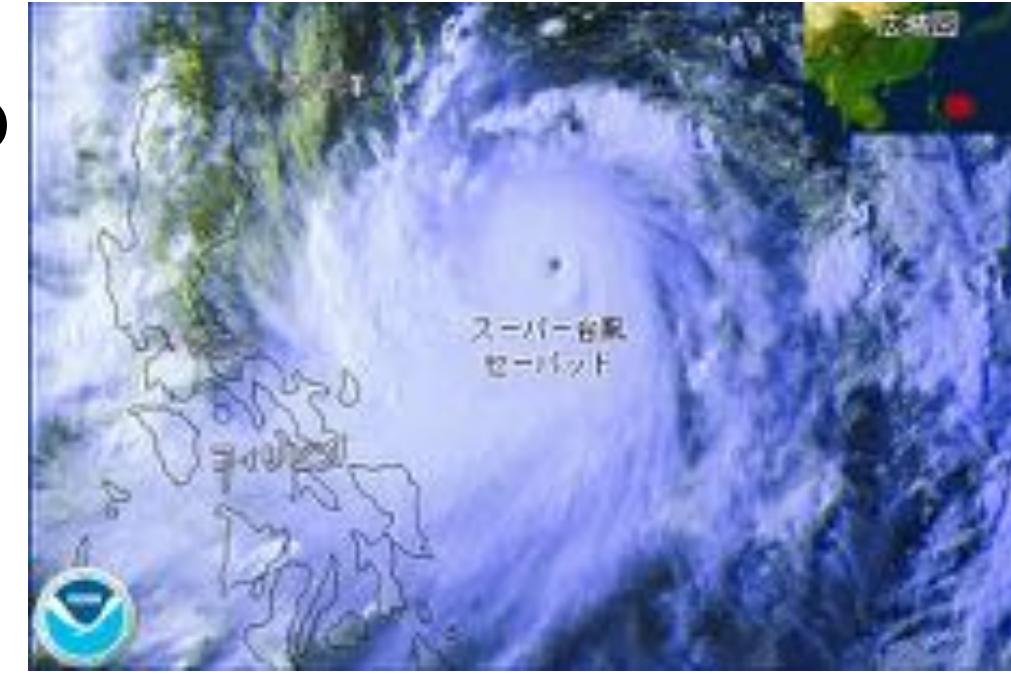
医療が発達する一方
で難病奇病が発生し



飽食がある一方で
貧困と飢餓があり続ける

地球温暖化は 様々な異常現象をもたらしている

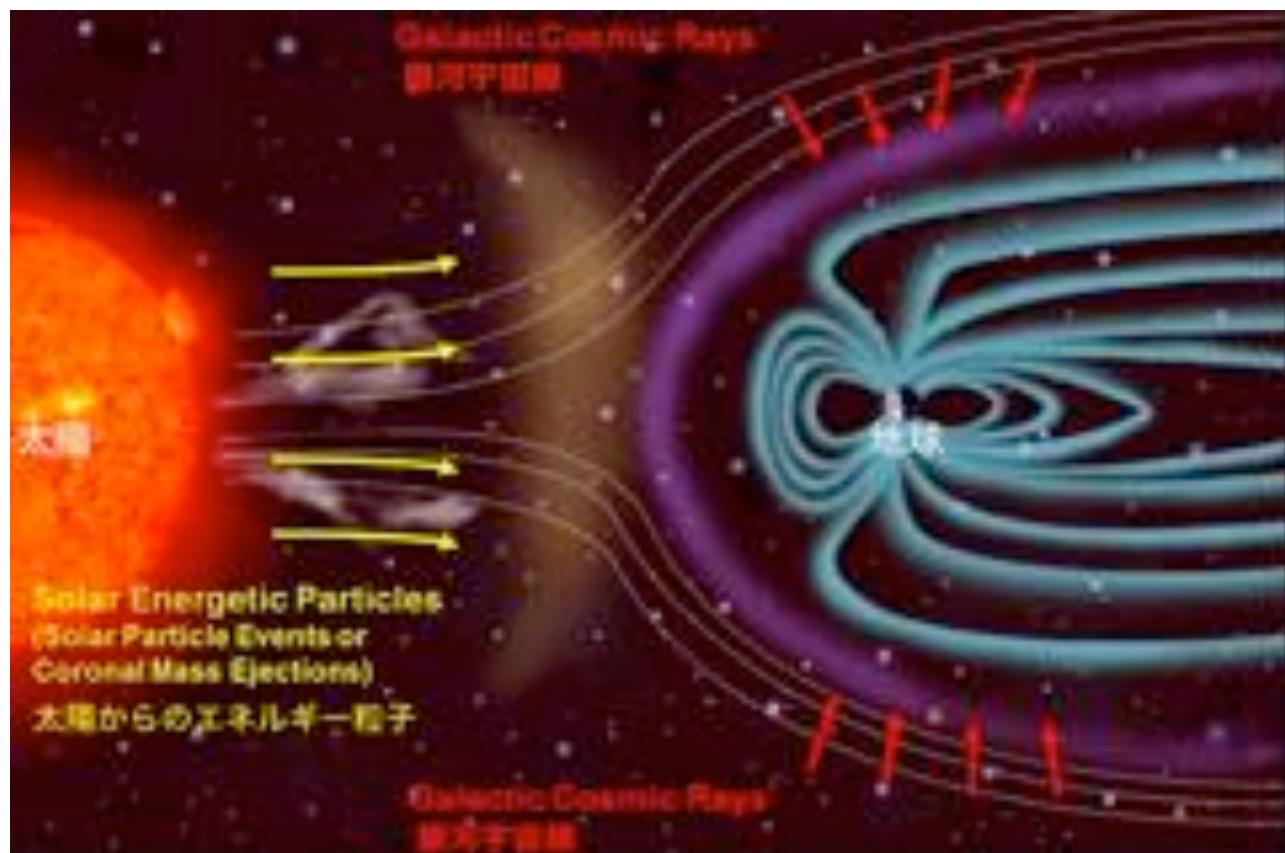
- ・スーパー台風
- ・潮位の上昇
- ・集中豪雨
- ・食糧不足
- ・干ばつ
- ・種の絶滅



2015年 集中豪雨による鬼怒川の氾濫

太陽の活動と地球のマグマ活動の関係

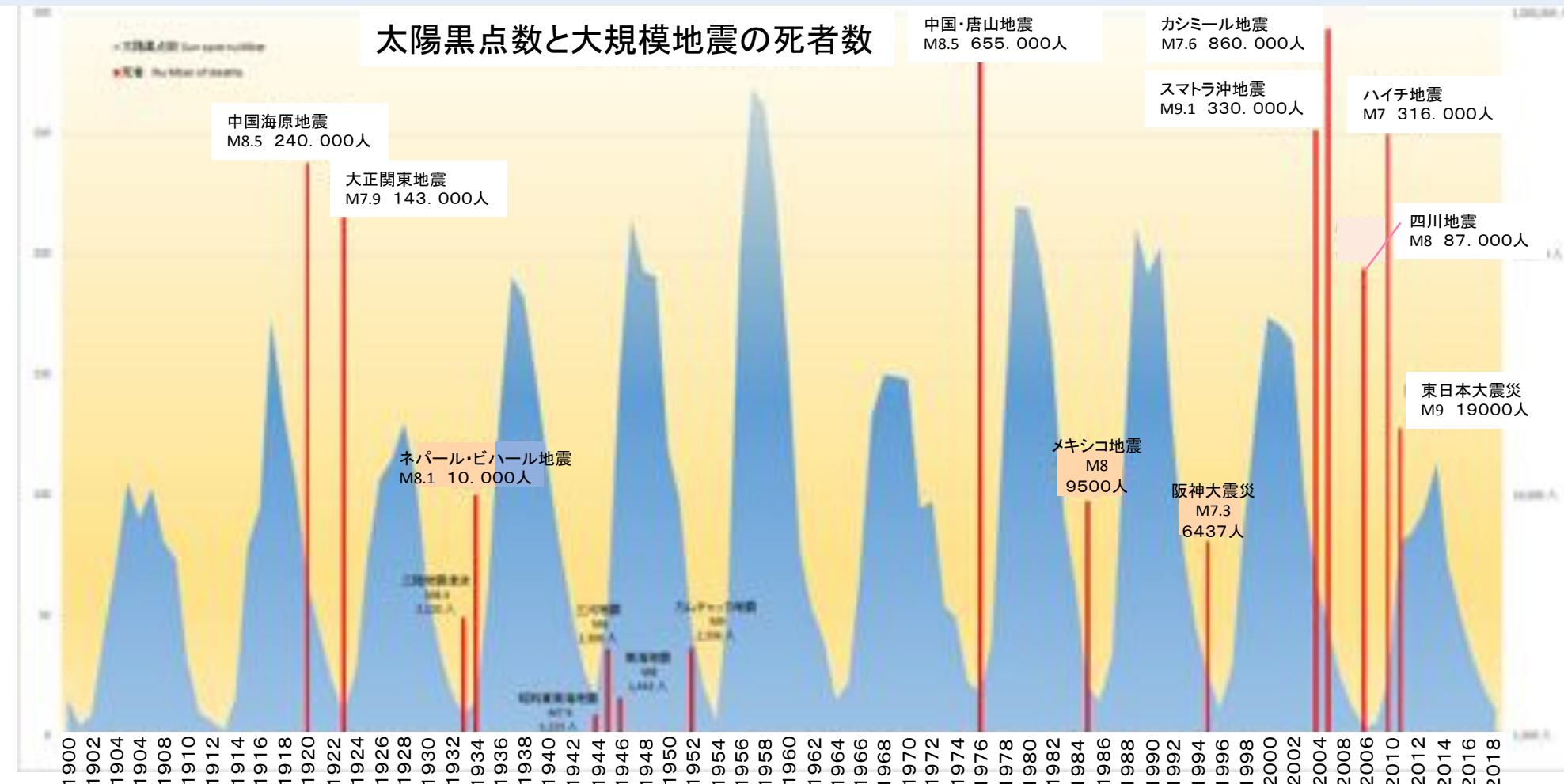
星と星の関係は、時代を作っていると同時に、地球の自然環境にも影響を与えていきます。太陽の黒点運動や、地軸のシフトが地球のマグマの活動に影響を及ぼし、地震や火山の活動を活発化させ、地球の温暖化にも影響を与えているといいます。



星の運行によって環境が変わると同時に、人間の経済活動にも影響を与えています。そういった複雑な要因によって地球は常に変化しています。

太陽の黒点運動と地震発生の関係

太陽の黒点の数は11年周期で増減を繰り返している。黒点数が減少する時期は太陽活動が停滞し太陽の磁場が弱くなるため、それまで太陽系に侵入できなかった銀河からの透過力の大きな宇宙線が地球に届くようになる。この宇宙線が地球内部を加熱すると、外核から放射される熱エネルギー量が多くなるため、地震や火山の活動が活発になるのではないかと推測されている。



天変地異が頻発



東日本大地震
2011年3月11日
マグニチュード9.0
死者 18,455名
日本周辺における
観測史上最大の地震



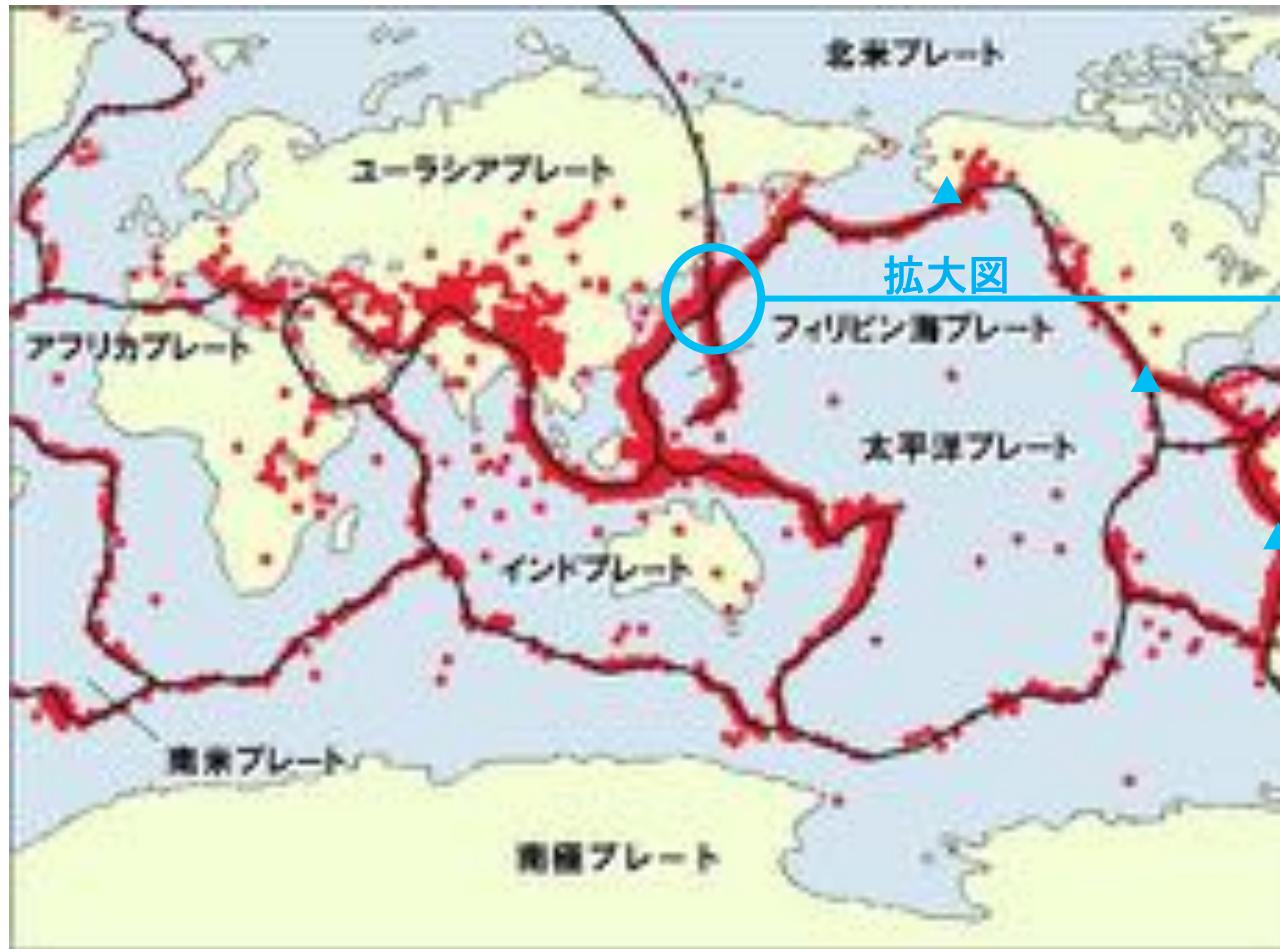
2016年4月14日・16日
熊本地震



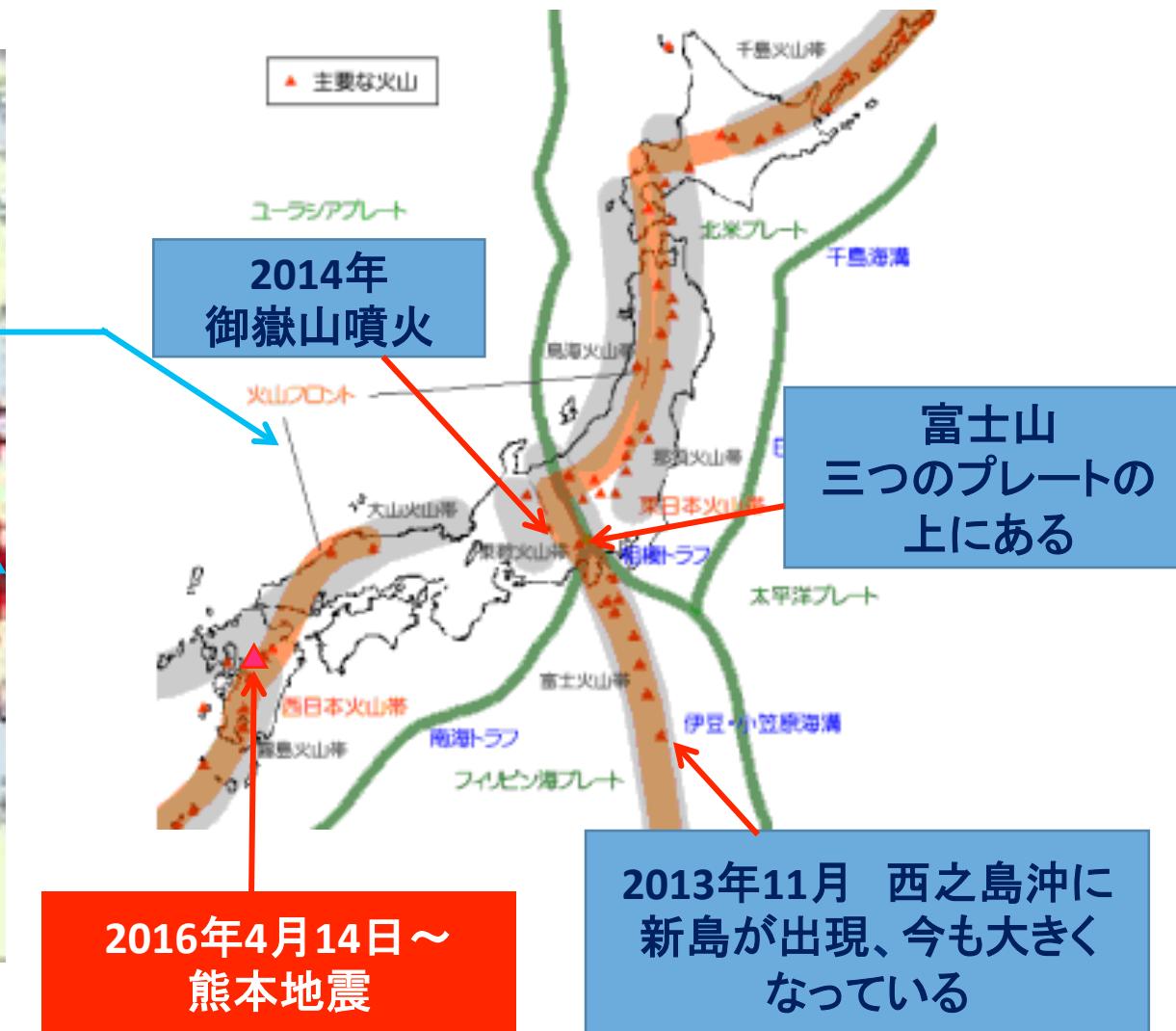
御嶽山噴火
2014年9月27日
死者 58名



環太平洋が動き出した 世界のプレートと火山、地震の発生



世界のプレートと大地震発生の場所
2016年4月17日南北アメリカ大陸の三か所で同時噴火



日本を取り巻く四つのプレートと火山帯

2. 現代社会を生きる人の心の闇

日本の精神病患者

320万人

増え続ける精神病

薬依存



様々な貧困

- ・女性と子供の貧困
- ・老人の貧困
- ・高齢ニートの年金パラサイト現象で親子で貧困

様々な依存症



自殺者の増大
日本の自殺
者は年間3
万人

高齢化
介護殺人

高齢化社会に起る問題

介護殺人

介護に疲れ、長年連れ添った配偶者や、産み育ててくれた親を手にかけてしまう「介護殺人」の調査の結果見えてきた実態。

- ◆「一緒に死にたい」「手にかけててしまいたい」と思ったことが「ある」「時々ある」 24%
- ◆2010年以降の過去6年間で起こった介護事件の数は調査して確認できたもので「未遂」も含め 138件

【ある介護殺人した女性(70代)の手記】

「もう完全に寝られへん、2時間寝たら起こされるし、もう体がもたへんから。頭の中がもうほんまにパニックになってきて。私、もう何してるのでわからへんかった。だんなから離れたい、地獄から離れたい、もう、それ一心やった」

服役を終えて、今も夫の命を奪った部屋で暮らし続けている女性。事件を起こしたことについて、「悪いと思ってる。でも、ああするよりほかなかった。後悔はしていない」と語った。



3. 混乱する世界の情勢

光のピーク

2012年12月21日 約25800年ぶりの「銀河の冬至」を経て分離と闘争の時代(闇の時代)から、愛と調和の時代(光の時代)が始まるサイクルに入りました。

闇の極みの中、徐々に差し込む光によって社会構造の闇が浮き彫りになり、地球の現状と共に人類の社会情勢は悪化の一途をたどっているかのように見えます。

闇のピーク
銀河の冬至

この現状の背景にあるものは何でしょうか？

2016年現在
イギリスEU離脱決定

1760年
イギリス産業革命

1776年
アメリカ合衆国建国

イギリス産業革命以降
世界を引っ張ってきた国々が
混乱に陥っている
それは250年間の
物質至上主義の世界の
終わりである

アメリカの失墜
イギリスの混乱

次のビジョンを見出せない人類

混乱する世界情勢 ~損得勘定で動く世界の国々~

EU共同体の危機

シリア難民流入・相次ぐテロによる各国の意見の食い違い。イギリスの離脱。

シリア難民
400万人
突破

大国復活の野望を持つロシア

西洋諸国の混乱に対し台頭するプーチンの賭け

混迷するイスラム圏

- ・シリア地下資源を巡る各國の代理戦争
- ・過激テロ集団ISISの登場
- ・イラン対サウジアラビア

揺れる超大国アメリカ

オバマ大統領の「アメリカは世界の警察ではない」発言。
混迷する大統領選でのトランプ氏の過激発言

4回目の核実験 弾道ミサイル発射

大国との溝は埋まらず
未曾有の孤立状態にある
北朝鮮

オバマ大統領の広島訪問

2016年5月27日オバマ大統領は核兵器廃絶を訴えて現職のアメリカ大統領として初めて原爆が投下された広島を訪問した。

オバマは大統領になって初めてのプラハ演説で、核廃絶と平和を訴え「ノーベル平和賞」を受賞しているが、広島でも核廃絶と平和を訴える演説をし、アメリカ、日本共におおむね好意的な記事を載せている。広島での被爆者にNHK が321人に行ったアンケートでは72パーセント231人から回答が得られ、その9割がオバマの広島訪問を「評価できる」としており、その理由は「被爆の実態を観ることに意義がある」「アメリカ国内で反対の世論があるなかで訪問を決断したから」と回答している。一方で、**オバマは歴代大統領の中で、最も核弾頭を削減しなかった大統領でもあり、今後も多大な予算をかけて核弾頭を改良する計画がある**。また、広島訪問の際に核ミサイルの発射のためのアタッシュケース「核のフトボール」を持参しており、そこには矛盾が否めない。



世界の核保有数と実験地

広島でオバマ大統領が「核なき世界」を訴えたアメリカだが、2015年より、現行のものより多くの電子機器が組み込まれ、精密爆撃が可能になる新型核爆弾「B61 12型」を飛行中の爆撃機から投下する実験を開始。今後30年で1兆ドルを投じて核兵器性能改善を行う計画である。



パナマ文書(Panama Papers)流出

タックスヘイブンを利用した大企業、国家のトップの節税

パナマの法律事務所「モサック・フォンセカ」の過去40年にわたる業務内容に関する他に類を見ない膨大な記録が、匿名で2015年にドイツの新聞社『南ドイツ新聞』を通じてワシントンD.C.にある国際調査報道ジャーナリスト連合に送られ、2016年4月3日、149件の文書とともに発表された。

これにより、アイスランド首相が資産隠し疑惑で辞任するなどの影響が出た。
また、「マネー・ロンダリング(資金洗浄)」の温床となっているという指摘もある。

パナマ文書は、数あるタックスヘイブンの中の一つにすぎず、他社の機密の中にどれほどの業国家トップの税が隠されているかは計りない。目に見えて動いている以上のお金が隠されている可能性がある。

タックスヘイブン「租税回避地」

外国資本&外貨獲得の為に意図的に税金を優遇(無税または極めて低い税率)して企業や富裕層の資産を誘致している国や地域のこと。



アメリカタックスヘイブンの闇 デラウェア州でペーパーカンパニー乱立

法人を引き寄せて他州の税収を吸い取ってしまうブラックホールのような州がある。ホワイトハウスからたった160キロのところにあるデラウェア州だ。米東部のこの小さな州には、人間よりも多くの企業(公開・非公開)が存在している。最新の集計では、人口89万7934人に対し企業数は94万5326社だ。州法で低税率と秘密保持が約束されている。

デラウェア州では、ペーパー会社の設立時に実質所有者の情報は不要だ。州政府は1社あたり年300ドル(約3万3000円)を得る。歳入の4割はペーパー会社立地絡みだ。租税回避地での課税逃れの疑惑を表面化させた。

「パナマ文書」の舞台、中米パナマも同州の制度を手本にしたとされる。米国では、租税回避地を使った課税逃れで年間1000億ドル(約11兆円、2008年推計)の税収が消えている。国際機関幹部は「米国の不正資金の多くはデラウェア、ワイオミング、ネバダの各州で資金洗浄される」と語る。



州北部「ウィルミントン市北オレンジ通り1209番地」にある、31万の会社がひしめくタックスヘイブンのビル。
民主党のヒラリー・クリントン前国務長官、
共和党の実業家ドナルド・トランプ氏も
法人を保有。

欧洲連合(EU)の危機 ヨーロッパは一つになるのか

悲惨さを究めた第一次・第二次世界大戦のトラウマから、2度と戦争のない一つのヨーロッパを目指して、1993年に欧洲連合(EU)が誕生。現在**27カ国**が加盟。1999年、統一通貨ユーロを導入。17カ国が導入し、ユーロ圏を形成している。



昨年、**ばらまき財政で経済破綻したギリシャ**の赤字財政をEU各国からの借金でまかなかった結果、ユーロの信用低下を招きEU全体に経済危機が訪れた。

さらに、400万人を超えるシリア難民のヨーロッパ流入の受け入れや、イスラム国によるテロの多発により、各との意見が食い違い始めている。

EUの中でも島国で、特別枠だったイギリスが、EU内からの欧洲難民(ポーランド、ルーマニア)の流入により雇用問題・住居問題で国民の不満が高まった。今年6月**国民投票**により、EU離脱派が過半数を占め離脱が決定し、各国に波紋を投げかけている。



イギリスのEU離脱の背景

1973年ヨーロッパ共同体(EC)に加盟したイギリスは、ヨーロッパ単一通貨「ユーロ」は使わず、入国審査なしで人の移動を認める「シェンゲン協定」にも参加していない。ドイツやフランスを中心に「欧洲統合」を進めるEUに対し、島国のイギリスは一步距離を置いて慎重な姿勢を貫き、これまでEU離脱の是非がたびたび論じられてきた。

イギリスの移民問題の核心は、シリア難民ではなく、EUが2000年代に入って中東欧へ拡大したことに伴って急増したEU域内からの「欧洲移民」である。ポーランドやルーマニアなどからイギリスへの移民は、2004年～2015年までの11年間で100万人から300万人へと3倍に増えた。

EUの国境を越えた自由移動の原則によりイギリスはこうした欧洲移民を制限することができない。かつ欧洲移民は自国民と平等に扱う義務があるので、雇用や公共住宅の確保などで移民と競合する労働者、低所得者階層を中心に、急速に反EU感情が高まってきた。



「残留派」キャメロン首相は主にEU共通市場を失うことの「損失」を主張



「離脱派」前ロンドン市長ジョンソンは主権を取り戻すことで移民問題の解決を図り、巨額のEU拠出金を取り戻すことなどをアピール

イギリスのEU離脱の影響とその意味

～250年にわたる資本主義の終焉～

- ・離脱判明後最初に開かれた東京株式市場では24日に日経平均株価が前日比1286円も下がり、リーマンショック時を上回る約16年ぶりの下げ幅を記録。続いて、世界中の株式市場が下落し、1日で世界から200兆円が飛んだ。また、円の対ドルレートは一時99円を付け、円高が一気に進展した。
- ・英国民の間には後悔のムードが広がり、すでに見直しを求める署名が400万人分も集まっている。一部には、法的には国民投票の結果を政府は無視することも可能だから、離脱しないのではという指摘もある。
- ・歴史を振り返ると、その時々の超大国、あるいは世界全体のシステムを終焉に追い込むような出来事がある。今似たようなことが世界で起こっている。大きな人口移動や、情報技術の革新、国家の財政破綻、市場の飽和などが同時多発的に起こっているのだ。
- ・今回の英国の離脱騒動も、大転換期故のイベントといえる。離脱を選択した英国民が抱える問題…製造業の衰退、移民の増加、貧富の差の拡大、エリート層の墮落、扇動政治家の登場……これらは、世界全体に共通するものである。

国境を越えたテロ集団「イスラム国(IS)」

2014年6月、過激派組織「イラク・レバントのイスラム国」(ISIL)は「イスラム国」(IS)の樹立を宣言し、イラク・シリア間にまたがって活動している。

インターネットで世界の若者に呼びかけ、世界中から国籍を超えてイスラム国に参加する若者が集まったり、インターネットでの残酷な処刑場面の公開など、**巧みなプロパガンダ戦略**を用いて勢力を拡大したり、世界を翻弄している。有志国による激しい空爆にもかかわらず着々と勢力の拡大を図っている。



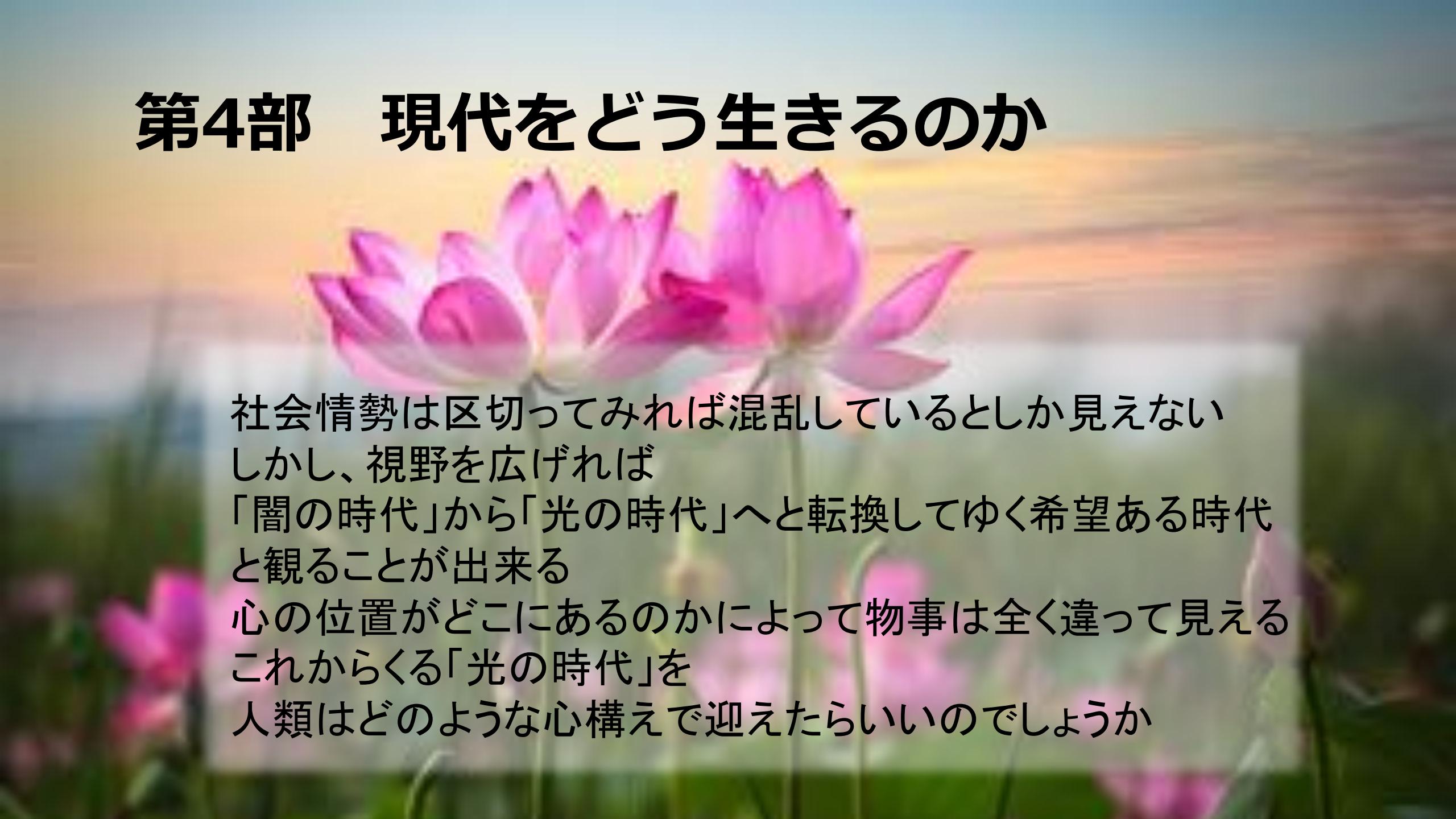
世界中に散在するイスラム国に賛同する者が、各地でテロを起こし続け、世界中を震撼させている。謎の多いイスラム国発生の背後には、アメリカとその背後にある陰の権力機構、CIA、NATO、イスラエルなどが絡み支援しているのではないかという説もあり、非常に不透明である。イスラム国台頭の背後には何があるのだろうか？

イスラム国が台頭してきた背景

～世界に影響を与え続けるイスラム国～

- ・テロはなぜ起こるのか。テロを起こす側を一方的に悪と見ては現代の行き詰まりを理解することはできない。テロ被害を受けた側に、被害を受けるだけの理由があることを認識する必要がある。
- ・なぜ世界中の若者たちが、イスラム国に参加するのか。なぜ、今イスラム国を支持するものが増えているのか？
- ・イスラム国が台頭する中、シリアにおける混乱が拡大した。それにより400万を超えるシリア難民が発生し、陸路・海路で危険で過酷な旅を強いられている。シリア難民流入問題でヨーロッパは揺れ、EUは危機に直面し、250年続いた西洋文明の終焉に拍車をかけている。
- ・歴史的に見ると、預言者アブラハムから生まれたユダヤ教、キリスト教、イスラム教は皆同じ場所を聖地とし、同じ経典をもとにして違う時代に発生した兄弟宗教である。この兄弟げんかともいえる宗教対立が世界に混乱をもたらしている。**=組織宗教の終焉**
- ・三男であるイスラム教は、「助け合いの精神」に貫かれた教えであり、個人主義・損得勘定に行き過ぎた現代に、一石を投じているが、他宗教には厳しい。

第4部 現代をどう生きるのか



社会情勢は区切ってみれば混乱しているとしか見えない
しかし、視野を広げれば
「闇の時代」から「光の時代」へと転換してゆく希望ある時代
と観ることが出来る
心の位置がどこにあるのかによって物事は全く違って見える
これからくる「光の時代」を
人類はどのような心構えで迎えたらいいのでしょうか

人類は、自らの願望をかなえることの延長に幸せを追い求め
その価値観の元に、社会を発展・形成させてきた

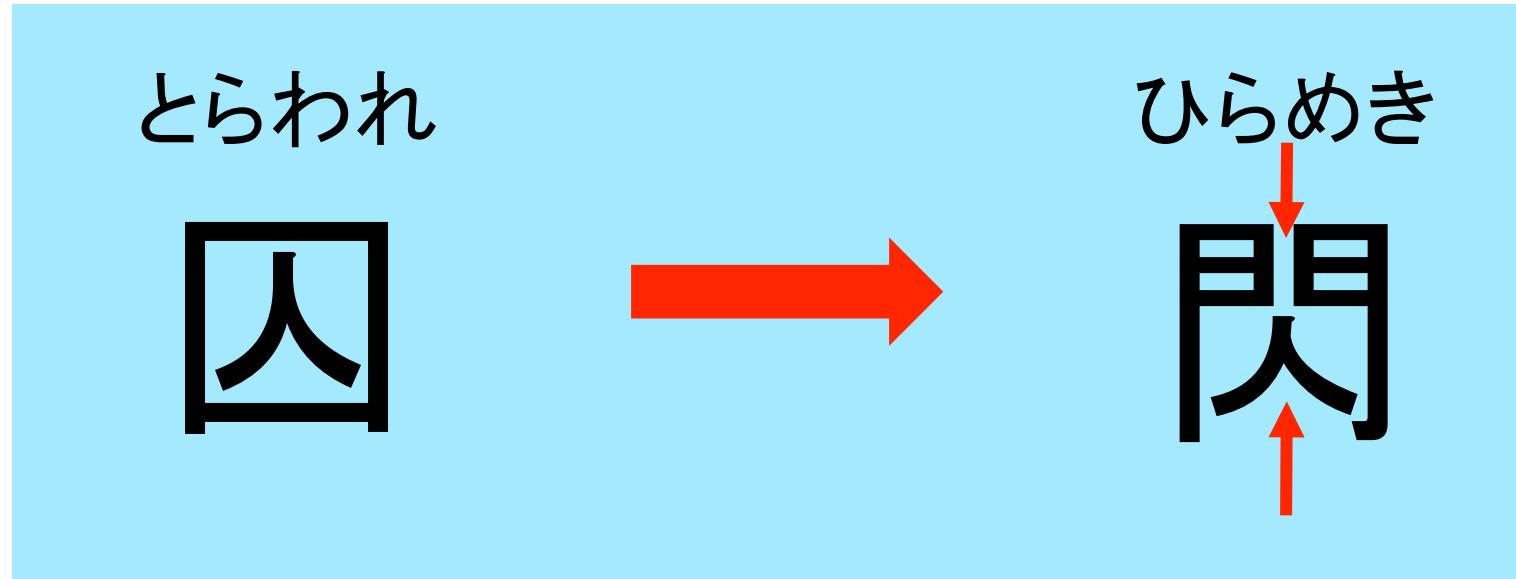


そして今、その行き詰まりは全てにおいて
ピークを迎えている

しかし、人間の中に宇宙の
法が眠っている
それは
自我にまみれていては
わからない

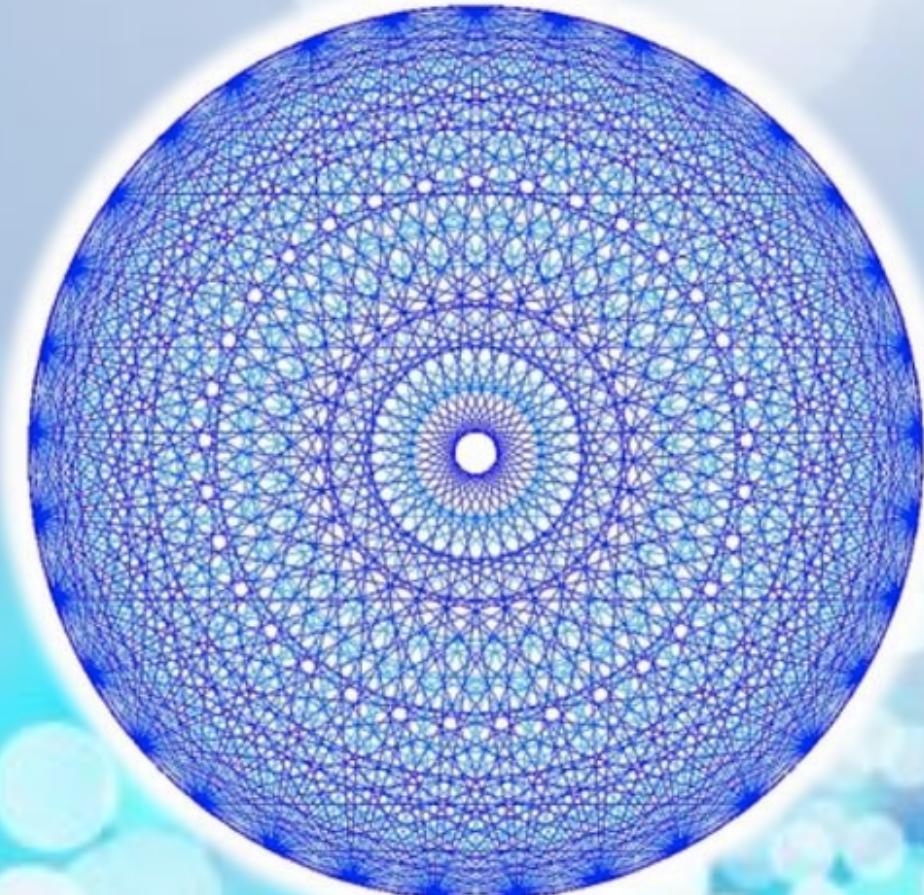


囚われという 無知の状態から目覚めたものへ

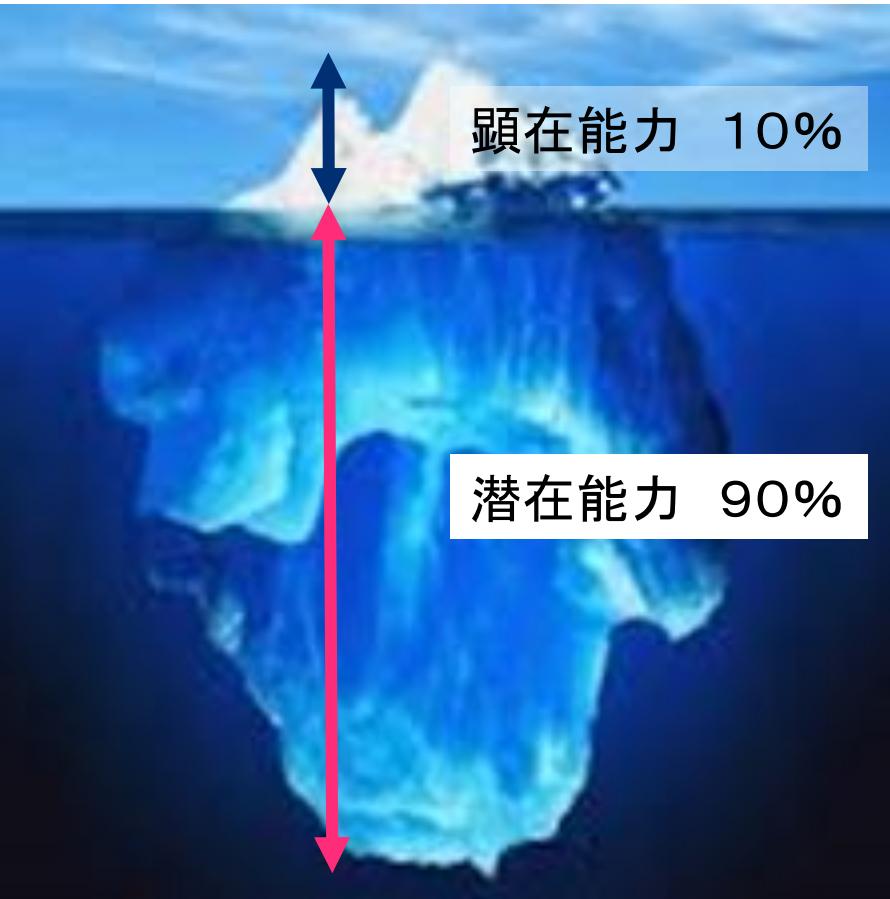


自らの囚われから自らを解放すれば
わたしたちは宇宙の真理の湧き出し口にもなれる

そのためには
宇宙の構造がどのようになっているのか
宇宙と自分との関係が
どのようになっているのかに
あなた自身が気付くこと

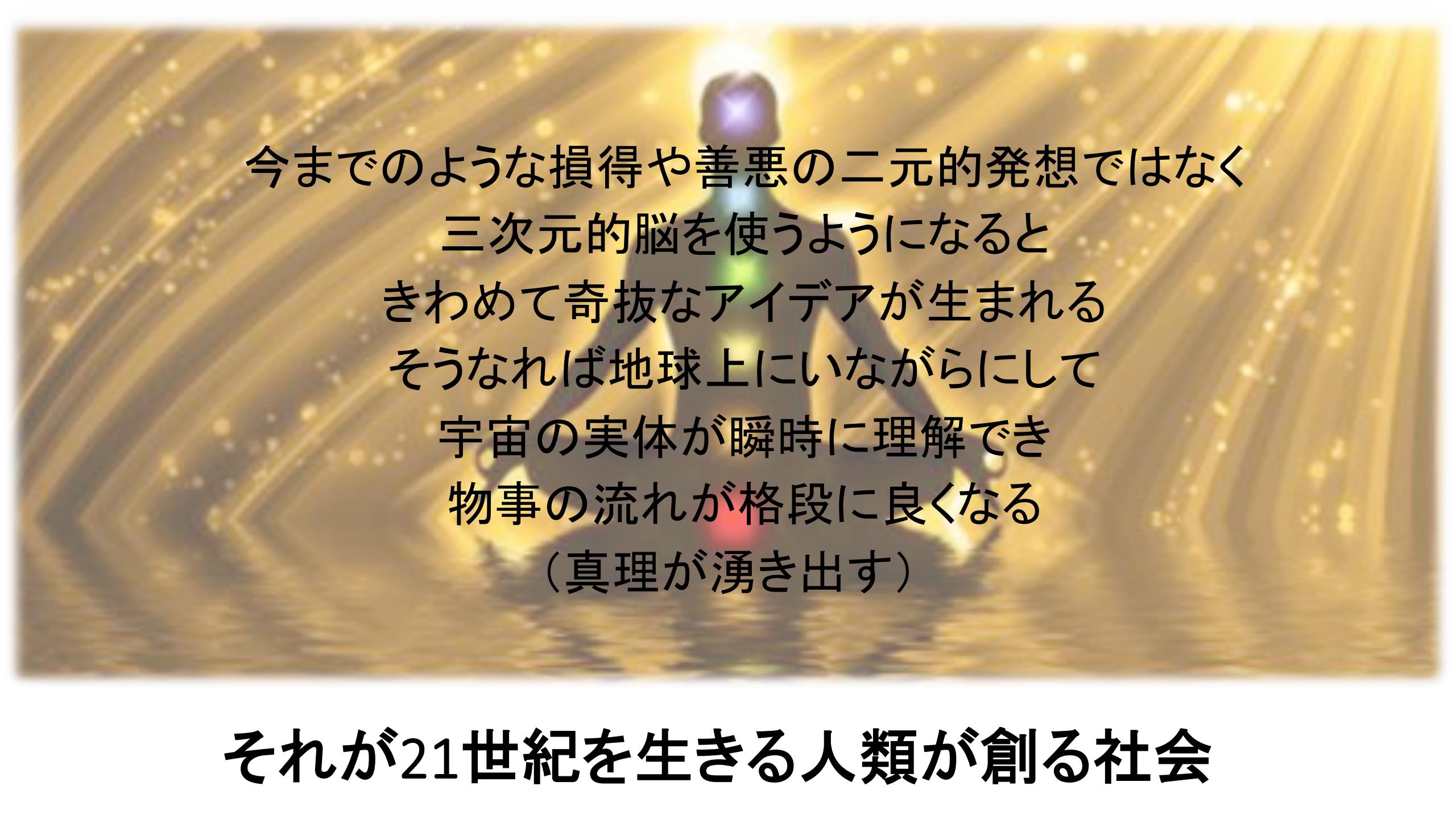


真実に目覚めることが21世紀に生きる人類 一人一人に課せられたハードル



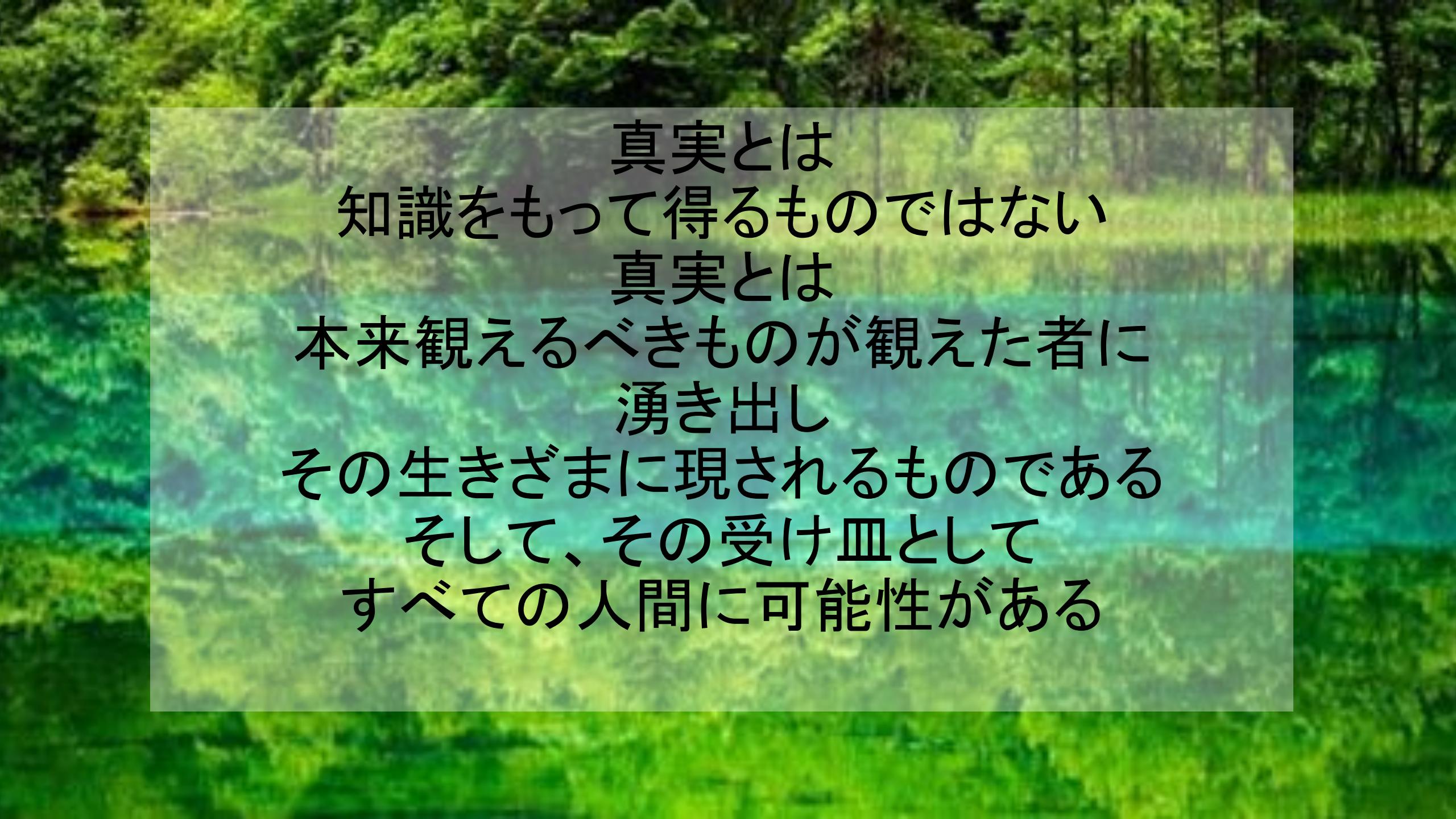
物理的一辺倒の
二元的発想の時代から
三次元的思考にわたしたちが
移行したとき
これまで永らく眠っていた
脳の90%が活かされていく



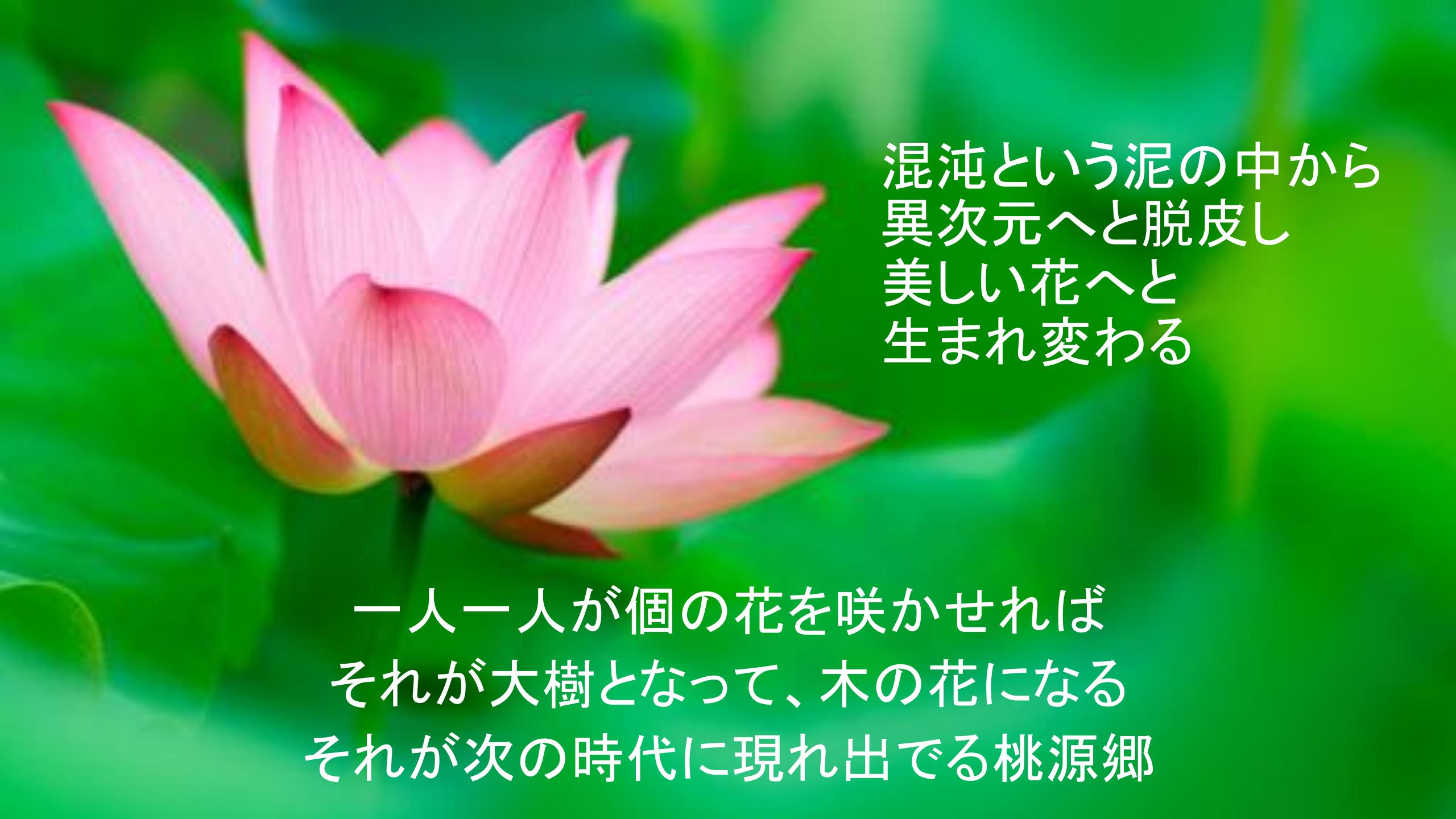


今までのような損得や善悪の二元的発想ではなく
三次元的脳を使うようになると
きわめて奇抜なアイデアが生まれる
そうなれば地球上にいながらにして
宇宙の実体が瞬時に理解でき
物事の流れが格段に良くなる
(真理が湧き出す)

それが21世紀を生きる人類が創る社会

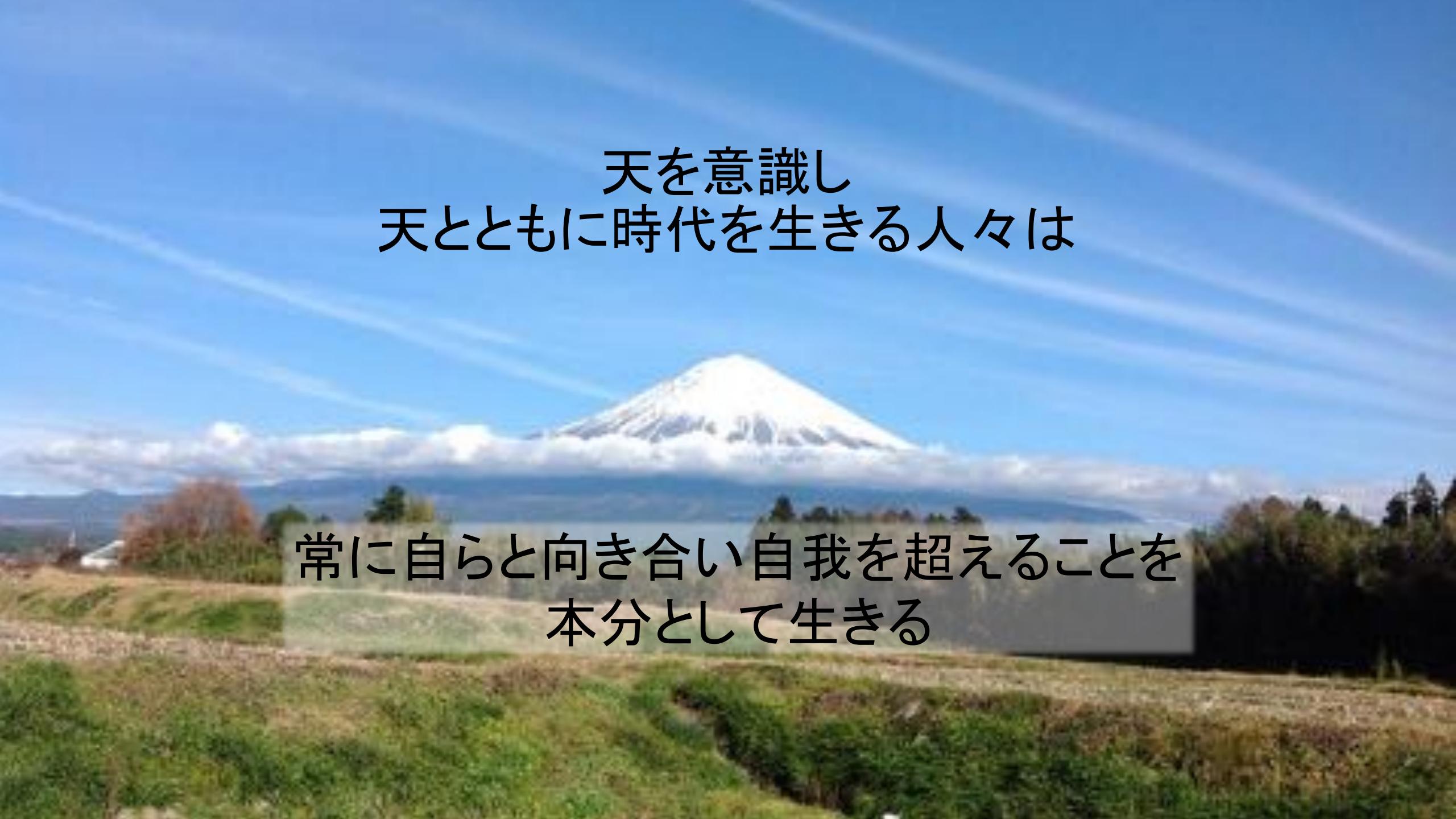


真実とは
知識をもって得るものではない
真実とは
本来観えるべきものが観えた者に
湧き出し
その生きざまに現されるものである
そして、その受け皿として
すべての人間に可能性がある



混沌という泥の中から
異次元へと脱皮し
美しい花へと
生まれ変わる

一人一人が個の花を咲かせれば
それが大樹となって、木の花になる
それが次の時代に現れ出でる桃源郷

A scenic view of Mount Fuji, the iconic snow-capped mountain in Japan. It is set against a clear blue sky with wispy white clouds. In the foreground, there's a grassy field and some trees, suggesting a rural or park-like setting.

天を意識し
天とともに時代を生きる人々は

常に自らと向き合い自我を超えることを
本分として生きる



損得勘定を超えて
みんなで助け合い、愛しあい、調和し
天の恵みをいただきながら

うれしうれし、たのしたのしと生きる日々の生活は
本来この星では
あたりまえのことである



21世紀は
人類の目覚めの時代

人類の目覚めと共に
地球は今
宇宙に新たな一步を
踏み出す時が来ている

ご清聴ありがとうございました

